

# 読響

Yomiuri  
Nippon  
Symphony  
Orchestra

## 鈴木優人 × 清塚信也

MASATO SUZUKI, Conductor

SHINYA KIYOZUKA, Piano

注目を浴びる気鋭・鈴木優人がチャイコフスキーを指揮し、人気ピアニストの清塚信也がラフマニノフと自作を弾く!

### × 読売日本交響楽団

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18  
RACHMANINOFF: Piano Concerto No. 2 in C minor, op. 18

清塚信也: Baby, God Bless You  
SHINYA KIYOZUKA: Baby, God Bless You

チャイコフスキー: 交響曲第4番 ヘ短調 作品36  
TCHAIKOVSKY: Symphony No. 4 in F minor, op. 36



読売日本交響楽団 長野市公演

### 2021 12.6 (月) 19:00 長野市芸術館メインホール

全席指定 ¥4,500 (高校生以下 ¥2,000=読響チケットセンターのみで取扱い)  
Mon. 6th Dec. 19:00 2021 / Nagano City Arts Center Main Hall

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時-18時・年中無休)  
長野市芸術館チケットセンター 026-219-3191 (10時-19時・火曜定休)

チケット発売  
9.17  
FRI

主催: 日本オーケストラ連盟、読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団  
協力: 一般財団法人長野市文化芸術振興財団

オーケストラと心に響くひとときを



文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業



長野市芸術館  
NAGANO CITY ARTS CENTER



# 鈴木優人×清塚信也 ×読売日本交響楽団

クラシック音楽界のカリスマたちが待望の共演!

鈴木優人と清塚信也、ジャンルを越えて音楽の魅力を広める二人が読響の長野公演で奇跡の共演。注目を浴びる気鋭・鈴木優人がチャイコフスキーなどを指揮、人気絶頂のピアニスト・清塚信也はラフマニノフと自作を披露し、新鮮で贅沢なプログラムをお届けします。時代の寵児たちが繰り広げる、極上の演奏をどうぞお楽しみください。

幕開けは、ラフマニノフのピアノ協奏曲第2番。八面六臂の活躍を見せる人気ピアニスト・清塚信也が登場します。YouTubeやテレビの音楽番組で披露する即興演奏はクラシック音楽ファンならずとも視聴者を釘付けにし、近年はバラエティ番組でのトークや俳優業までこなす多才ぶりを発揮しています。生粋のエンターテイナー清塚が、雄大でロマンティックなラフマニノフの傑作協奏曲をどのように弾くのか、期待が高まります。絢爛豪華な響きと精細なタッチが聴衆の心を驚つかみにするでしょう。

続いて、清塚がテレビドラマの主題曲として書き下ろした「Baby, God Bless You」をお届けします。命の誕生のありのままを描いたドラマが話題を呼び、同曲を収録したアルバムがオリコン・ランキング「クラシック部門1位」を獲得するなど、今や清塚の代表作として知られる作品です。祝福に満ちた音楽が会場を感動で包み込みます。

最後は、チャイコフスキーの交響曲第4番を演奏。哀愁漂うメロディ、色彩感溢れる響きなどチャイコフスキーの魅力が詰まった曲です。運命が重くのしかかる冒頭からドラマティックに展開し、最後は勝利のファンファーレが輝かしく鳴らされます。指揮の鈴木優人は、古楽に軸足を置きながら、鍵盤奏者や作曲家、プロデューサーとして幅広く活躍する希代の音楽家。その溢れんばかりの才能とアイデアが、生き生きとしたサウンドを読響から引き出し、チャイコフスキー作品を鮮やかに彩ります。

クラシック音楽界の先端を走る二人が、長野の夜を熱くするでしょう。

## 鈴木優人(指揮)

マルチな才能で新時代を切り拓く俊英。2020年4月から読響指揮者/クリエイティブ・パートナー。東京芸術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。指揮者として国内外の楽団と共演するほか、鍵盤楽器奏者としても活躍している。13年から調布国際音楽祭のエグゼクティブ・プロデューサー。18年にバッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者に就任。BCJオペラシリーズのプロデューサーを務め、20年のヘンデル: 歌劇「リナルド」などパロック・オペラの新機軸として高く評価され多くの話題を呼んだ。NHK-FM「古楽の楽しみ」にレギュラー出演中。齋藤秀雄メモリアル基金賞など受賞多数。21年3月に芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞した。

©読響

## 清塚信也(ピアノ)

ジャンルを越えた幅広い活動で絶大な人気を集めるピアニスト。桐朋女子高校音楽科(共学)を首席で卒業後、モスクワ音楽院に留学。シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA第1位など多数受賞。ドラマ「のだめカンタービレ」や映画「神童」の吹き替え演奏を担当し、脚光を浴びる。ポーランド国立放送響、ワルシャワ国立フィルなどの楽団と共演するほか、知識とユーモアを交えた話術と繊細かつダイナミックな演奏で全国の聴衆を魅了し続けている。19年には邦人男性クラシック・ピアニストとして史上初となる日本武道館での単独公演を開催。舞台、映画、テレビにおいて、演奏から音楽監督、作曲、俳優まで、多彩なアーティストとして年々活躍の幅を広げている。

©Kunito Watanabe



©読響

## 読売日本交響楽団(管弦楽)

1962年、日本のクラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。創立以来、世界的な指揮者、ソリストと共演を重ねている。現在、ドイツの名匠ヴァイグレが第10代常任指揮者を務めるほか、名誉顧問に高円宮妃久子殿下をお迎えし、サントリーホールなどで充実した演奏会を多数開催している。17年にはメシアン(アッジジの聖フランチェスコ)(全曲日本初演)が好評を博し、「音楽の友」誌の「コンサート・ベストテン」で第1位となったほか、サントリー音楽賞を受賞。演奏会などの様子は日本テレビ「読響プレミア」で放送されている。長野市芸術館には16年のグランドオープニング・コンサートに出演して以来、約5年ぶりに登場。

読売日本交響楽団 長野市公演

2021年 12月6日(月) 19時開演

長野市芸術館メインホール

長野県長野市大字鶴賀緑町1613番地

全席指定 ¥4,500 / 高校生以下 ¥2,000 (読響チケットセンターのみで取扱い)

●長野電鉄「市役所前」駅より徒歩約5分 ●アルピコ交通「市役所前」バス停より徒歩約1分

チケット発売  
9月17日  
(金)

■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。 ■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。 ■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。 ■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

読響チケットセンター 0570-00-4390  
\*10時-18時・年中無休

長野市芸術館チケットセンター 026-219-3191  
\*10時-19時・火曜定休

プレイガイド  
チケットぴあ  
0570-  
02-9999

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>  
\*座席選択可/チケット郵送料無料

長野市芸術館チケットオンライン <https://www.nagano-arts.or.jp/>